

以原種類
爲名

廣一長四尺八寸 廣三尺五寸 廣一長七寸二寸 長八尺二寸 廣三尺八寸 廣一長七尺一寸 長八尺六寸 廣四尺六寸 廣一長六尺一寸 長八尺一寸 廣五尺三寸

廣一長四尺八寸 廣三尺七寸 廣一長七寸二寸 長八尺二寸 廣三尺八寸 廣一長七尺一寸 長八尺六寸 廣四尺六寸 廣一長六尺一寸 長八尺一寸 廣五尺三寸

阿彌陀佛分壹床 二表○表○紫○花○形○錦○裏○綠○赤○羅○緋○裏○廣結○幅

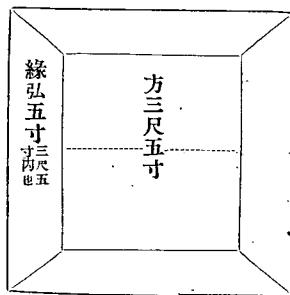
右天平五年歲次癸酉納賜平城宮皇后宮者

〔伊呂波字類抄〕四東京錦。〔雜物〕仁錦。〔菌〕シキシト子

〔類聚雜要抄〕四東京錦。〔雜物〕仁錦。〔菌〕シキシト子

裏濃打物

畫座



用途 東京錦六尺_定 唐綾四尺六寸_{二分} 裏濃打絹
七尺四寸_{二尺} 小乃也 料不然者一若面中子料綿三
兩、中子料京筵一枚、中子配料上紙廿五帖、白生平絹一
丈、面ノ裏料但美麗時用之、縫糸廿六筋、差料面ヲバ別
ニヤハラカナル筵上綿ヲクミテ、ミ天其上ニ綾ヲ押ク
クミテ、縁ヲ先ニ押天其上ニバトヂ付也。

〔雅亮裝束抄〕もやひさしのてうどたつる事

その御帳のにしのまに、うげん二帖を北南にひんがしのはしらのうちのりに玄きて、そのうへにとう京の玄とね一枚を玄くべし、玄とねのてい玄きやう、ひさしの定に、ぬひめをた、み二枚がなかにあて、玄くべし、へりのていはにしきにおなじ、これはあかきもんある兩めんのへりなり、おもてかたおり物、うらうちうらなり、